大仙市立藤木小学校　　学校報「地域版」

藤の実

令和７年５月１日号

創立１５０周年　令和７年度も藤小をよろしくお願いいたします

6名の新入生を迎えました。

集中して先生のお話を聞いています。

４月９日の入学式では６名の新入生を迎え、全校児童61名、職員17名で令和7年度の藤木小学校がスタートしております。

今年度も、子どもたちが安心して学ぶことができる学校を目指し、学校教育目標『夢にむかって　たくましく　やさしく　かしこく』の実現に向け、児童も教職員も共に力を合わせてがんばってまいります。

また、今年度も年に数回「藤の実」地域版を発行し、本校の目指す姿や児童たちの活躍の様子を紹介させていただきます。

創立 150 周年を迎える記念すべき本年度も、運動会やなべっこ、ジャンボのり巻きパーティー等、藤小ならではの体験活動を大切にしながら、学校を盛り上げていきたいと考えております。保護者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をどうかよろしくお願いいたします。

令和７年度の藤木小学校職員一覧です　どうぞよろしくお願いいたします

○校　　長	○　○　○　○（太田東小学校より）
○教　　頭	○　○　○　○
○主　　事	○　○　○　○
○養　護　教　諭	○　○　○　○
○教　務　主　任	○　○　○　○（平和中学校より）
○１　年　担　任	○　○　○　○（千畑小学校より）
○きらり学級担任	○　○　○　○
○２　年　担　任	○　○　○　○
○３　年　担　任	○　○　○　○（白岩小学校より）
○おひさま学級担任	○　○　○　○
○４　年　担　任	○　○　○　○
○５　年　担　任	○　○　○　○（大曲小学校より）
○６　年　担　任	○　○　○　○
○教　　諭	○　○　○　○
○学校生活支援員	○　○　○　○（旧姓　○○）
○校　務　員	○　○　○　○
○用　務　員	○　○　○　○

今年度のスタートにあたって

2025　藤木小学校　5つの取り組み

○安心･安全な学校を目指します。
- 学校事故・交通事故の未然防止に努めます。「自分の大事な命は、自分で守る。」
- 一人一人の「居場所」がある、いじめのない明るく楽しい学級・学校をつくります。
- 感染症予防対策を継続します。

○学校教育目標の実現に向けて努力します。
- たくましい心と体を育む教育の充実を重点として、体力・心力・知力を伸ばします。
- ３つの心（あいさつ　命　なかよく）を大切にします。

○家庭・地域・学校が一体となった教育の実現を目指します。
- 家庭や地域と学校が、目指す子どもの姿を共有し、教育活動に取り組めるようにします。
- 地域の力（もの・ひと・こと）をいかし、もっと藤木が好きになる体験活動を推進します。

○社会から信頼される職員であるように努力します。
- 不祥事を起こさない職員集団であり続けるよう努力します。
- 職員一人一人の個性を十分に発揮し、「チーム藤木小」として団結して取り組みます。

○職員の「働き方改革」に取り組みます。
- 職員の笑顔は子どもの笑顔。いつでも活力あふれる姿勢で子どもに接します。
- さらなる業務の見直し、改善を図り、学校全体で働き方改革に取り組みます。

※　裏面には、今年度の学校経営の全体構想(グランドデザイン)を載せております。

学校教育目標

夢にむかって　たくましく　やさしく　かしこく

～３つの心（あいさつ　命　なかよく）を大切に～

目指す学校像

◎笑顔が輝き　夢ふくらむ
安心して学べる学校

・家庭や地域と連携し、
共に子どもを育てる学校

・子どもの体力・心力・学力
を伸ばす学校

・藤木大好き、
夢や目標にむかって
努力する子どもを育む学校

目指す子ども像

◎自信をもって自分の思いを伝え合う子ども

・間違えることや失敗することを恐れず、チャレンジする子ども

・自分でよりよく考え、決めることができる子ども

・はっきりと話すことができる子ども

・相手の思いを理解し、受け止めることができる子ども

目指す教師像

◎チーム藤木で子どもの心に
火を灯し未来を拓く教師

・愛情をもって一人一人に寄り添い、
その成長に生きがいを感じる教師

・教育目標具現のため学校運営に
進んで参画する教師

・自分自身を磨き、
仲間と共に向上できる教師

□本年度の重点と施策

①たくましい心と体を育む教育の充実

・自己決定する場面の意図的な設定
・新たなチャレンジの推奨と支援
・望ましい食習慣や
健康的な生活習慣の確立
・はばたきタイム、体育行事などによる
体力の向上
・感染症の予防と適切な対応

②豊かな心を育む教育の充実

・自己有用感、自己肯定感の醸成
（教師・児童相互による価値付けの重視
異学年交流、縦割り活動などで、児童一人一人が役割
を自主的に果たす活動の推進）
・豊かな心情を培う体験活動の重視
（生活科・総合的な学習の時間、栽培活動等）
・特別の教科道徳や学級活動の時間の充実

③「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善

・子ども同士の学び合いや対話を重視した
授業の構築
・共通実践事項を意識した学習指導の
継続的な展開
（「分かる・できるを実感」できる授業）
・環境学習を中核としたESDへの取組
・ICT機器の効果的な活用

④保護者・地域との連携による ふるさと教育・キャリア教育の推進

・ふるさと教育の充実
（自然体験・田んぼの学校・地域行事参加による交流）
・積極的な情報の発信と目指す姿の共有
・地域学校協働活動の積極的な推進
・保小連絡協議会や南地区小中学校
連絡協議会などによる緊密な連携

今年度の研究主題

自ら学び、高めあう子どもの育成　～子どもが選び、探求できる授業づくりを通して～

□研究の重点　①子どもの思いを生かした単元（題材）構成の工夫
②個別最適な学びにつながる授業づくりの工夫
③学習評価の充実

大仙市立藤木小学校２０２５